

AudioComm®

取扱説明書

ワイヤレスミニスピーカー

型番：ASP-W50N-S 品番：03-2416
ASP-W50N-K 03-2417



このたびは、**AudioComm®**ワイヤレスミニスピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。

【使い始める前に】 本製品には以下のものが含まれています。お使いの前に、必ず内容をお確かめください。

●スピーカー本体 ●専用充電コード ●ストラップ
●保証書 ●取扱説明書（本書）

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

充電式電池について

絶対に交換しないでください。誤って交換すると爆発する危険があります。

- 充電式電池（リチウムポリマー電池）は消耗品であり、正常に使用した場合でも経年により劣化します。
- 充電式電池はリサイクルできます。廃棄については各自治体にご相談ください。

主な仕様	
電源	DC5V(USB給電：microUSB入力端子)
内蔵バッテリー	充電式リチウムポリマー電池(3.7V 300mAh)
実用最大出力	3W
再生周波数帯域	100Hz～20kHz
スピーカー	口径36mm(4Q)フルレンジスピーカー×1
SN比	≥80dB
通信方式	Bluetooth標準規格 Ver.5.1 (TWS機能搭載)
対応プロファイル	A2DP, AVRCP
変調方式／周波数帯域	GFSK ／ 2.402～2.480GHz
最大通信距離	見通し 約10m(Class2)
充電時間	約3時間(残量ゼロからフル充電まで)
連続再生時間	約6時間(50%音量)
許容動作温度／湿度	温度：0～40℃ 湿度：20～80%(結露なしにて)
外形寸法	幅49×高さ34×奥行49mm(突起物を除く)
質量	約68g
付属品	専用充電コード、ストラップ、保証書、取扱説明書

※最大通信距離、充電時間、連続再生時間は目安であり、使用状況によって異なります。また、充電時間は充電器の容量によって充電時間が長くなる（もしくは短くなる）場合があります。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

※Bluetooth及びBluetoothロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の商標で、当社はライセンスのもとづき使用しています。

※記載しているシステム名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

※取扱説明書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

安全上のご注意

電気製品は間違った使いかたをすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。	
 禁止	充電式電池（リチウムポリマー電池）が液もれしたときは、 素手で触らない ●本製品には充電式電池（リチウムポリマー電池）が内蔵されています。万一、液もれているのを見つけたら、素手で触らず、弊社お客様相談室にご連絡ください。 ●万一、液が目に入った場合は、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。失明の原因となるおそれがあります。 ●液がからだや衣服についたときも、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 22cm以上離す	心臓ペースメーカーなどの医療機器を使っているときは 装着部位から22cm以上離す ●電波により心臓ペースメーカーなどの医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。
 接触禁止	雷が鳴り始めたら、安全のため、本機及び充電コードに触れない ●感電するおそれがあります。
 使用禁止	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、 すぐに使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
	万一、内部に異物などが入った場合は、 すぐに使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
 分解禁止	分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。
 禁止	自動車の中や直射日光の当たる場所、火のそばなどでは使用しない。 また 絶対に放置しない ●高温になると、危険を防止するため充電式電池（リチウムポリマー電池）が充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。
	本機や充電コードの上に重いものをせない ●破損や故障、コード損傷による火災・感電の原因となります。
	充電コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない ●コードが破損して火災・感電の原因となります。
	航空機内や医療機器の近くで使わない ●電波の影響で誤作動の原因になるおそれがあります。
	付属の充電コード以外では充電しない ●火災や感電、機器の故障の原因となります。
	火の中に入れない ●本製品には充電式電池（リチウムポリマー電池）が内蔵されており、誤って火中に入れると、発熱、破裂、発火の原因になります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。	
 保管場所に注意	小さなお子様の手の届かないところに保管する ●思わぬ事故を招くことがあります。
 音量は小さく	長時間、大音量で聴き続けない ●聴力障害などの原因となることがあります。
 めれ手禁止	めれた手で操作しない ●故障や感電の原因となることがあります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。	
 水かけ禁止	浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない ●感電や故障の原因となります。
 禁止	暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない ●破損・故障の原因となります。
	振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない ●落下してけがをする可能性があります。また、破損・故障の原因となります。
	充電コードを熱器具に近づけない ●コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	キャッシュカードなどの磁気カードを近づけない ●内蔵された磁石の影響により、カード情報が損なわれるおそれがあります。
	ほごりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。
	シンナーやベンジン、アルコールなどで拭かない ●変形・変色の原因となります。
	自動制御機器（自動ドアや火災報知器など）の近くで使わない ●電波の影響で誤作動の原因になるおそれがあります。
	充電コードのプラグを抜くときは、コードを引っ張らない ●コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ●必ずプラグ部を持って抜いてください。
	日本国以外では使用しない ●本製品は日本国内専用です。日本国内で正規に販売された接続機器以外との接続による安全性は保証いたしかねます。 ●国によって電波使用制限が異なるため、海外で本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

Bluetoothについて

Bluetoothとは

Bluetoothは、パソコンやオーディオシステム、デジタルカメラなど、比較的距離の短いデジタル機器間で通信を行なう無線技術です。USBやオーディオケーブルで2つの機器間をつなぐ必要がなく、無線通信により、音楽や通話を楽しむことができます。

Bluetoothの対応バージョン及びプロファイル

Bluetoothは世界標準規格によって、特性・機能ごとに対応バージョンとプロファイルが規定されています。本製品は、以下のバージョン及びプロファイルに対応しています。なお、本製品のご利用にあたっては、通信相手となるBluetooth機器においても、以下に挙げるいずれかのプロファイルに対応している必要があります。

※Bluetooth機器側が同じプロファイルに対応していても、本製品の性能・機能が制限される場合があります。

【対応バージョン】
Bluetooth標準規格 Ver.5.1

【対応プロファイル】
・A2DP(高音質な音楽コンテンツを送受信するためのプロファイル)
・AVRCP(再生、一時停止などオーディオ機器を操作するためのプロファイル)
●本製品はすべてのBluetooth対応機器との接続動作を保証したものではありません。

通信可能範囲について

Bluetoothの通信可能範囲は最大約10mですが、人体、壁、金属などの障害物の有無や電波状態によって有効範囲が変化します。できるだけ障害物がない空間でご使用ください。

セキュリティについて

本製品はBluetooth通信時のセキュリティとして、標準規格に準拠したセキュリティ機能を有していますが、設定内容などによっては十分に対応できないおそれがあります。万一、情報漏洩などが発生しても、弊社としては一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

本製品の機器認定について

本製品は電波法にもとづく小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けていますので、ご使用にあたって無線局の免許は必要ありません。ただし、本製品を分解・改造する行為は、法律により罰せられることがあります。本製品は日本国内でのみ使用できます。



使用周波数と注意事項

本製品の使用周波数帯(2.4GHz帯)では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許が必要)、特定小電力無線局(免許が不要)、及びアマチュア無線局(免許が必要)が運用されています。

- 1.ご使用の前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、及びアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.本製品の使用により、万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の電源を切ってください。そのうえで弊社お客様相談室(保証書参照)にご連絡いただき、混信回避のための処置(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3.そのほか、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合やご不明点がございましたら、弊社お客様相談室までお問い合わせください。

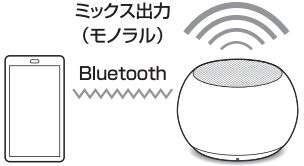
医療機器近くで使用する際は、特に注意してください

- 使用中に気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止してください。
- 病院内など無線機器の使用を禁止された区域では、本製品の電源を切ってください。また、無線機器の使用が制限された区域では、施設管理者などに確認のうえ使用してください。他の機器に悪影響を与えたり、事故の原因となります。
- 医療機器及び人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では、絶対に使用しないでください。
- 植込み型心臓ペースメーカー、または植込み型除細動器を装着している場合は、装着部から本製品を22cm以上離して携行及び使用してください。電波により、ペースメーカー及び除細動器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
- 混雑している場所では、周囲に植込み型心臓ペースメーカーまたは植込み型除細動器を使用している人がいる可能性がありますので、ご使用の際は十分にご注意ください。
- 医療機関内では次のことを守ってください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には持ち込まない。
 - ・病棟内では本製品を使わない。
 - ・ロビーなどでも、周囲に医療機器がある場所では電源を切る。
 - ・その他、医療機関による使用制限や使用禁止指示は必ず守る。
- 植込み型心臓ペースメーカー、または植込み型除細動器を装着している方で、自宅などでの療養中の方は、本製品をご使用になる前に、電波による影響について個別に医療機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

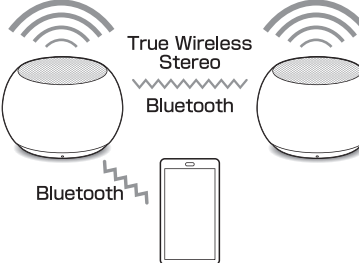
TWS(True Wireless Stereo)機能について

2つのスピーカーをBluetoothによりペアリングすることで、左右独立したステレオサウンドを実現する機能です。本機はこの機能に対応しています。ただし、TWS機能を使うには、**本機2台が必要**です。

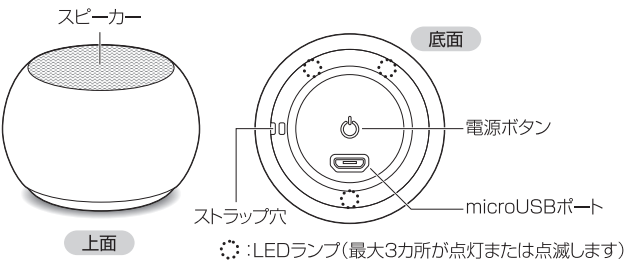
●本機を単独でBluetooth接続した場合、音声はミックス出力（モノラル）となります。



●TWS(True Wireless Stereo)機能を使うと、左右のチャンネルを各スピーカーに割り当て、広がりあるステレオサウンドを楽しむことができます。

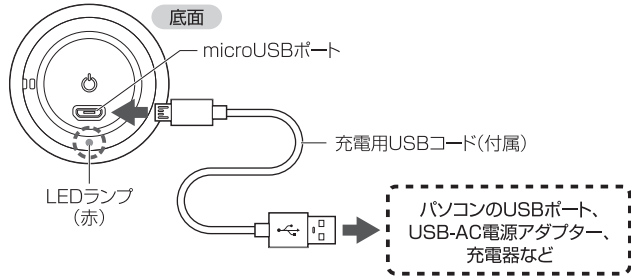


各部の名称



充電のしかた

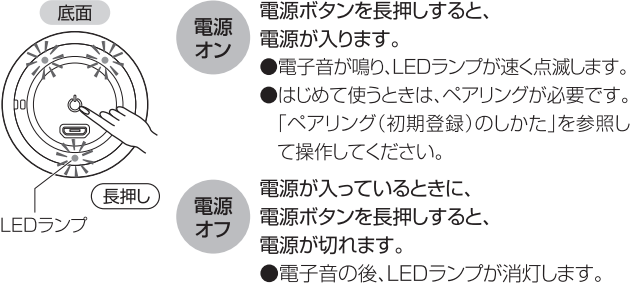
付属の充電用USBコードを使って、本機底面のmicroUSBポートとパソコンのUSBポートなどを接続します。充電が始まるとLEDランプの1つが赤く点灯し、完了すると消灯します。



ヒントとご注意

- はじめてお使いになるときは、十分に充電してからご使用ください。
- 本機は充電中でも使用可能ですが、充電にかかる時間が長くなります。また、充電と同時にお使いの際は、音量が多少不安定になることがあります。故障ではありません。
- 充電には必ず付属の充電用USBコードをご使用ください。また、付属の充電用USBコードは他の製品には使用しないでください。
- 本機をパソコンで充電するには、電源供給ができるUSBポートに接続する必要があります。また、本機とUSBポートは直接つないでください。USBハブなどを介してつなぐと正常に充電されません。
- 充電中にパソコンが省電力モードになると正しく充電されませんのでご注意ください。
- 家庭用コンセントで充電する場合はUSB-AC電源アダプター（別売）をご利用ください。
- 残量ゼロからフル充電まで約3時間かかります。十分に充電したにもかかわらず持続時間が半分程度になった場合は、電池の寿命と考えられます。
- 許容動作環境（温度：0～40℃、湿度：20～80％ 結露なしにて）を逸脱した環境下で充電した場合、充電が完了していてもLEDランプが消灯することがあります。適正な環境下で再度試し、それでも問題が解決しない場合は弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 長期間使わなかったときは電池の持続時間が短くなる場合がありますが、何回か充放電を繰り返すと、十分に充電できるようになります。電池の寿命を延ばすため、未使用時でも3ヶ月ごとに充電し直すことをおすすめます。

電源のオン／オフ



ペアリング(初期登録)のしかた

ペアリングとは、本機をBluetooth機器（相手側機器：スマートフォン、パソコン、Bluetooth対応ワイヤレス音楽プレーヤーなど）に初期登録する操作のことです。
●はじめて使うときは必ずペアリングを行なってください。

- 1 本機の電源が切れていることを確認し、手元にBluetooth機器と本機を用意します。
 - 両機器の間には障害物を置かず、1m以内にしてください。また、相手側のBluetooth機器は電源が入った状態にしてください。
- 2 電源ボタンを長押しして、電源を入れます。
 - 電子音が流れた後、LEDランプ（青）が速く点滅します。LEDランプ（青）が速く点滅しているときは、サーチモード（Bluetooth機器を探している状態）であることを示します。
- 3 相手側機器で本機を登録してください。

Bluetoothの設定画面を開く
iPhone: [設定]→[Bluetooth]
SoftBank: [設定]→[端末設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth]
Android: [設定]→[その他の設定]→[Bluetooth] [設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]
au: [設定]→[端末設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]
NTT docomo: [アプリ]→[設定]→[Bluetooth]
Windows Mobile: [設定]→[接続]→[Bluetooth]
上記は参考例です。機種や搭載OSのバージョンなどにより、ボタンや項目の名称、画面展開が異なります。各機器付属の取扱説明書を参照してBluetooth機器の検索・登録画面へ順次進んでください。

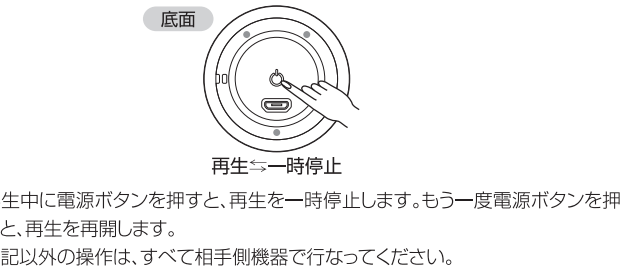
本機を登録する
相手側機器で本機の名称「ASP-W50N」が表示されたら、それを選択して登録します。パスキーやPINコードを求められた場合は「0000」と入力してください。 ※スマートフォンによってはご自身で設定されたパスコードが必要な場合があります。

本機との接続が完了すると…
電子音が流れてLEDランプが点滅から点灯に変わります。その後、相手側機器で再生などの操作をしてください。

ヒントとご注意

- 対応プロファイル: 本機はBluetooth標準規格 Ver.5.1（プロファイル: A2DP、AVRCP）に対応しています。複数のプロファイルに対応している機器の中には、プロファイルの選択が必要な機種もあります。その場合は、上記のいずれかを選択してください。それ以外のプロファイルでの動作は保証しかねます。
- 接続しようと思っている相手側機器が他の周辺機器とBluetooth通信を行っているときは、本機とのペアリング操作ができないことがあります。その際は、他機との接続を解除したうえで本機とペアリングしてください。
- 使用中に接続がうまく行かなくなったり、正常に動作しなくなったときは:
 - ・本機の電源を切り、しばらくしてから入れ直してみてください。また、相手側機器のBluetooth設定画面を開き、本機との接続を確認してください（接続中の状態にあるときは、いったん解除した後、もう一度接続してください）。
 - ・上記を試しても正常に戻らない場合は、相手側機器で本機の登録を削除し、改めてペアリングし直してください。

本機での再生操作



- 再生中に電源ボタンを押すと、再生を一時停止します。もう一度電源ボタンを押すと、再生を再開します。
- 上記以外の操作は、すべて相手側機器で行なってください。

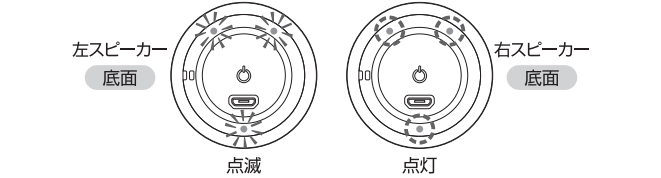
ヒントとご注意

- 再生中はLEDランプ（青）が点滅し、一時停止中は点灯に変わります。
- 周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を与えるおそれがありますので、大きな音量で聴き続けないでください。また、大音量で使い続けると、本機の寿命が短くなります。
- Bluetooth接続中は、再生していない状態が続いても、本機の電源は自動で切れません。使い終わったら、必ず本機の電源を切ってください。
- 電源ボタンを操作してからLEDランプが反応するまで、時間がかかることがあります。
- 電池残量が少なくなると、約30秒に1回、電子音が鳴るようになります。このような状態になったら早めに充電してください。そのまま使い続けると、しばらくして電源が切れます。
- 本機にはスマートフォンの電話着信に対応した通話機能はありません。音楽再生中に着信があると再生が中断しますので、スマートフォン側で電話に出るなどの操作をしてください。通話を切ると再生を再開します。

TWS機能を使うときのペアリング方法

- TWS機能を使うには、本機を2台ご用意ください。
- すでに任意の相手側機器とペアリング済みの場合、TWSのペアリングがうまく行かないことがあります。その場合は、相手側機器で本機の登録を削除してから以下の操作をしてください。

- 1 それぞれの電源ボタンを長押しして、電源を入れます。
 - 電子音が流れ、LEDランプ（青）が速く点滅します。
- 2 2台のうち、片方の電源ボタンを短く2回続けて押します。
 - 電子音が流れてスピーカー間のペアリングが始まり、しばらくすると完了します（完了時にも電子音が流れます）。このとき、左スピーカーのLEDランプ（青）は点滅を続け、右スピーカーのLEDランプ（青）は点灯に変わります。



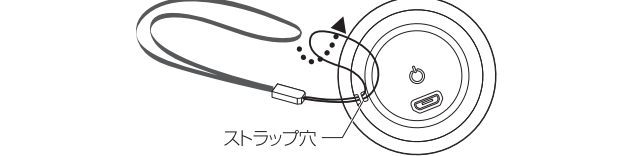
- 3 「ペアリング(初期登録)のしかた」のステップ③の手順で、相手側機器に本機を登録します。
 - ペアリングが完了すると両方のスピーカーのLEDランプがともに点灯に変わります。
 - 2回目以降は、それぞれのスピーカーの電源を入れてしばらくすると、自動でTWS接続されます。

ヒントとご注意

- TWS機能を使った後、1台だけで使用するときには:
 - ・本機の電源を入れただけでは、自動接続されない場合があります。そのときは相手側機器で本機の登録を削除し、改めてペアリングし直してください。
- TWS接続中は、左右どちらのスピーカーでも、再生一時停止操作が可能です。
- TWS接続中は、片方のスピーカーの電源を切ると、もう一方の電源も切れます。

ストラップの取り付けかた

本機には携帯に便利なストラップが付属しています。細いほうの輪の先端をストラップ穴に通し、次に手に持つほうの先端を図のとおりくぐらせ、しっかりと固定させてください。



故障かなと思ったら

- 充電できない
 - ・充電用USBコードを使って、本機とmicroUSBポート、USB-AC電源アダプターなどが正しく接続されていますか。
 - ・付属品ではない充電用USBコードを使用していないですか。
- 電源が入らない
 - ・十分に充電しましたか。
 - ・電源ボタンを長押ししましたか（短く押していませんか）。
- ペアリングができない
 - ・相手側機器の電源は入っていますか。
 - ・相手側機器は本機のプロファイルに対応していますか。
 - ・相手側機器との間に障害物があったり、距離が離れすぎていませんか。

- Bluetooth接続ができない
 - ・本機及び相手側機器の電源は入っていますか。
 - ・相手側機器が他の機器と通信していませんか。
 - ・相手側機器がスリープ状態になっていませんか。
 - ・相手側機器内で本機の登録が削除されていませんか。
- 音が出ない
 - ・ペアリングは行ないましたか。
 - ・相手側機器の音量が最小になっていませんか。
 - ・相手側機器との間に障害物があったり、距離が離れすぎていませんか。
- ノイズやエコー音がる
 - ・相手側機器との間に障害物があったり、距離が離れすぎていませんか。
 - ・無線通信を阻害する電磁波や無線LAN環境の近くで使用していませんか。

お手入れのしかた ※必ず電源を切ってから行なってください。

- 本機の表面が汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後に乾拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

保証書とアフターサービスについて

- 保証書についてこの製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- アフターサービスについて
- 調子が悪いときは：修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。